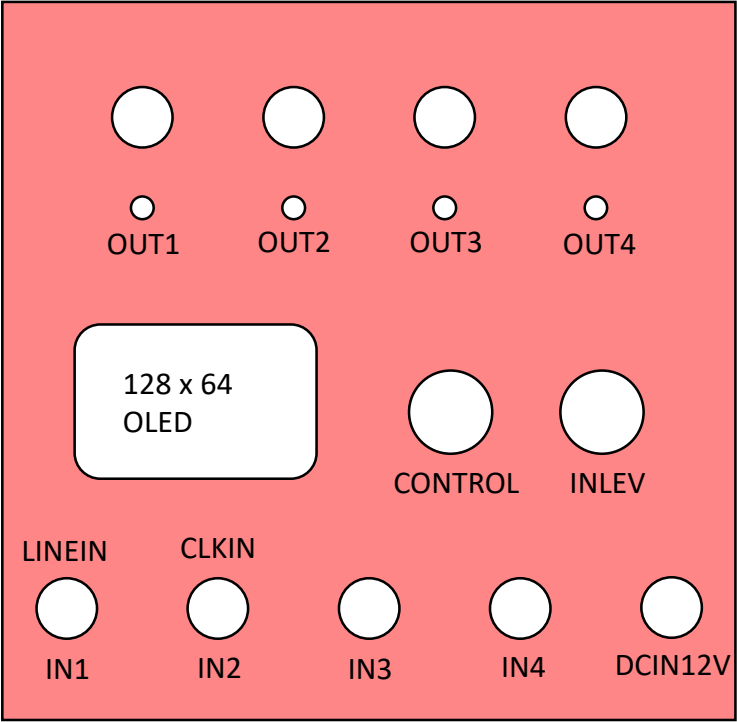


Strober g200kg

2019 / 06 / 14



	説明
OUT1 – OUT4	LED照明への出力。12V センタープラス (2.1-5.5)
OLED	メニュー表示
CONTROL	ロータリーエンコーダ。メニュー操作用
INLEV	入力レベルの調整。ライン入力、内蔵MIC共に有効
IN1 – IN4	EuroRack Synth レベルのGATE入力 IN1 はラインレベルオーディオ入力兼用 IN2 は外部クロック入力兼用
DCIN12V	電源端子 12V。センタープラス (2.1-5.5)

メニュー操作

MENU	
▶ Mode	Pat
Pattern	1
Clock	Int

メニューの操作はすべてロータリーエンコーダで行います。

選択メニュー：左右の回転でカーソル(左端の三角形)を上
下し、ツマミを押し込む事で選択します。

数値設定：数値を設定する項目は、左右の回転で値を調
整し、ツマミを押し込んで決定します。

パターンメニュー：パターンを選択するメニューでは、ツマミ
を長押しするとパターンエディットのモードに入ります。

パターンエディット：パターンエディットモードでは左右の回
転ですべてのグリッドを順次移動し、ツマミを押し込むとそ
のグリッドが OFF => Short => Middle => Long と順次変化し
ます。パターンエディットから抜けるには再度長押しします。

モード

- Strober には3つのモードがあり、メニューの先頭の項目で切り替えます。2番目以降のメニュー項目はモードによって変化します。

- Patモード

- このモードではプログラムされたシーケンスパターンに従ってLEDを順次点灯させます。
- シーケンスは設定したトリガーが入る事で動作を開始します。
- トリガーとなるのは、LINEIN端子へのラインレベルオーディオ信号または内蔵マイクへの入力でどちらもINLEVツマミで感度を設定できます。

項目	説明
Pattern	1 – 8、パターンを選択します。
Clock	Int / Ext、パターンのシーケンスが進むクロックを選択します。 Int の場合は内部クロック、Ext の場合はCLKIN 端子に入力されたクロックに従います。
ClkBPM	30 - 300、内部クロックの速さを設定します
ReTrig	On / Off、シーケンスが動作している最中にトリガーが入った場合の動作を設定します。 On ならば再度シーケンスの最初に戻り、Off ならばシーケンスが終了するまで無視されます。
AutoTrig	0 - 100、トリガーが入らない状態で周期的にシーケンスを動作させます。 0：周期的なトリガーを行いません 1：シーケンスが終了すると最初に戻り、常にシーケンスが動作している状態になります。 それ以上の値：シーケンス終了後、指定の数のクロックだけ待った後再度シーケンスが動作します。
AudioIn	Mic / Lin、内蔵マイクまたはライン入力のトリガーの切り替えを行います。

- Dir モード

- このモードではIN1 – 4 の入力から直接 OUT1 – 4 の出力をコントロールします。
- 入力Eurorack Synth の GATE信号と同じデジタル入力です。

項目	説明
Assign	<p>IN1-4の入力に対して次のように出力されます</p> <p>4:4 IN1 => OUT1 IN2 => OUT2 IN3 => OUT3 IN4 => OUT4</p> <p>2 : 4 IN1 => OUT1、OUT2 IN2 => OUT3、OUT4</p> <p>1:4 IN1 => OUT1、OUT2、OUT3、OUT4</p>

• Lev モード

- このモードでは VU メーターのように 内蔵マイクまたは LINEIN に入力されるオーディオ信号(ラインレベル) の大きさによって OUT1 – 4 が順次点灯します。信号の大きさは INLEV ツマミで調整可能です。

項目	説明
AudioIn	Mic / Lin、オーディオ信号の入力を内蔵マイクまたはライン入力に切り替えます。
Speed	1 – 20、信号に対する反応の速さを設定します。数値が小さいほどゆっくり動きます。

• 各モード共通

- メニューの最下段にある SaveおよびInitAll はすべてのモードで共通な項目です。

項目	説明
Save	選択しているパターン等、現在の設定を EEPROM に書き込みます。次回以降、電源を投入した時にはこの状態で起動します。
InitAll	現在の全ての設定を出荷時の初期状態に戻します。EEPROM への書き込みは行いません。